

プログラムの変更について

1. 平成26年度プログラム変更実施(案)

昨年末までに、利用者様から多数のご要望をいただき、関係団体へのヒアリング、財務省関税局及び税関等との協議を経て、本年1月に弊社内プログラム変更委員会において、実施予定項目を選定いたしました。概要は次のとおりです。
(詳細は、別添「プログラムの変更について(詳細版)」P1～P3を御参照ください。)

I. 航空・海上システム共通(4件)

- ・「見本持出確認登録(MHO・MMO)」業務の入力時において「一時持出日時」項目欄に見本持出許可範囲外である日付についてのデータチェックを行うようプログラム変更を行います。
- ・その他、パッケージソフトのOSチェック機能追加等、計4件のプログラム変更を実施する予定です。

II. 航空システム(1件)

- ・「保税蔵置場別クレジット扱業者登録(UBC)」業務における最大登録件数を増設するプログラム変更を行います。

III. 緊急プログラム変更

上記のプログラム変更項目のほか、法令改正や運用上の不都合解消等の理由により、次回運営協議会を待たずに至急プログラムの変更が必要と認められるものについては、緊急プログラム変更を実施致します。

2. 平成25年度プログラム変更実施項目

平成25年度中にプログラム変更を実施した案件は、既定のプログラム変更11件と、緊急プログラム変更21件(うちNACCSに係るもの11件、貿易管理サブシステムに係るもの6件、港湾サブシステムに係るもの4件)となっております。
(詳細は、別添「プログラムの変更について(詳細版)」P4～P6を御参照下さい。)

プログラムの変更について(詳細版)

●平成26年度プログラム変更実施(案)

- I. 航空・海上システム共通 P1~2
- II. 航空システム P3
- III. 緊急プログラム変更 P3

●平成25年度プログラム変更実施項目

- I. 既定プログラム変更 P4
- II. 緊急プログラム変更 P5~6

平成 26 年度プログラム変更実施(案)

I. 航空・海上システム共通

| 項 番 | 事 項 | 現 行 内 容 | 変 更 内 容 |
|--------|--------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | 見本持ち出し業務・管理資料の記帳変更 | 「見本持出確認登録(MHO・MMO)」業務の入力時において「一時持出日時」項目欄に見本持出許可範囲外である日付についてのデータチェック機能がないことからそのまま記帳されてしまい、登録されているか気付かないことが多い。 また、管理資料にて未登録に気が付くが、保存期間が持出期間終了日から2日間でデータ削除されてしまうため、修正入力を行うことができない。 | ①MHO・MMO業務の「一時持出日時」項目欄において、見本持出許可の持出期間とリンクして持出期間範囲外である日付を入力した場合はエラー表示のうえ、入力不可とする。 及び ②「保存起算日」の2日後に情報を削除することなく、空欄の場合は貨物管理データの輸入許可後自動削除が行われず実施履歴等が確認できるよう、保存期間の延長を行う。 |
| 2 | エラー情報の表記等の変更について | 口座不足が原因ではないエラーであっても「口座不足通知情報(航空AAF021/海上SAF021)」が出力され、エラー理由も分かり難く、お客様のご誤解を招いている。 | エラー情報の表題や記述内容を分かり易く変更する。 また、口座使用不可のコード説明は、通知情報の下半分程度に拡大し、出力条件／形式に記載されている内容を出力することとする。 さらに、口座使用不可識別が「A～I(金融機関側エラー)」であっても問合せ先は、NACCSセンターとする。 |

平成 26 年度プログラム変更実施(案)

| 項 番 | 事 項 | 現 行 内 容 | 変 更 内 容 |
|--------|----------------------------|---------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 3 | 輸出入申告照会業務におけるebMS処理方式による対応 | 輸出入申告等照会業務(IID、IEX)はebMS処理方式では利用できない。 | 輸出入申告等照会業務(IID・IEX)においてebMS処理方式による照会を可能とする。 |
| 4 | パッケージソフトのOSチェック機能追加について | 現在のパッケージソフトにはOSのチェック機能が無い。 | <p>パッケージソフトにOSのチェック機能を追加する。 (参考) 平成26年4月9日をもってWindowsXPのサポートが終了し、セキュリティ面で脆弱となる。</p> <p>サポート終了日 ・Windows Vista 2017年(平成29年)4月11日</p> |

平成26年度プログラム変更実施(案)

Ⅱ. 航空システム

| 項番 | 事項 | 現行内容 | 変更内容 |
|----|-----------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------|
| 1 | クレジット扱業者コードの最大登録件数の増設 | 「保税蔵置場別クレジット扱業者登録(UBC)」業務におけるクレジット扱業者の最大登録件数は200件までとなっている。顧客各社からの登録依頼が多く、クレジット扱業者の最大登録件数を超える恐れが出ている。 | 1利用者に対して登録可能な保税蔵置場別クレジット扱業者の最大登録件数を増やすこととする。 |

※Ⅰ～Ⅱ概算費用合計額 8,000(千円)

Ⅲ. 緊急プログラム変更

前記プログラム変更項目のほか、法令改正や運用上の不都合解消等の理由により、次回運営協議会を待たずに至急プログラムの変更が必要と認められるものについては、緊急プログラム変更を実施致します。なお、その結果は次回運営協議会にてご報告致します。

平成25年度プログラム変更実施項目

I. 既定プログラム変更

| No. | 事 項 | リリース時期 |
|-----|--------------------------------|-------------|
| 1 | 「輸出・入許可情報照会(IEX、IID)」業務の対象業種追加 | 2013年7月21日 |
| 2 | コンテナピックアップ番号体系の変更 | 2013年7月21日 |
| 3 | ブッキング情報の一覧表を出力する業務の新設 | 2013年7月21日 |
| 4 | パッケージソフトにグリッド機能を追加 | 2013年10月13日 |
| 5 | パッケージソフトのログオン中での電文移動可能化 | 2013年10月13日 |
| 6 | パッケージソフトのページ切り替え後のカーソル移動位置変更 | 2013年10月13日 |
| 7 | CSF(センターセットアップファイル)組み込み機能の追加 | 2013年10月13日 |
| 8 | デジタル証明書の更新時期到来メッセージの出力 | 2013年12月15日 |
| 9 | パッケージソフトのWindows8.1での動作確認 | 2013年12月15日 |
| 10 | 「輸入申告事項登録(IDA)」業務の注意喚起メッセージ追加 | 2014年3月16日 |
| 11 | パッケージソフトのインストールデータ一括版作成 | 2014年3月16日 |

平成25年度プログラム変更実施項目等

Ⅱ. 緊急プログラム変更

【NACCS】(民案件なし)

| No. | 事 項 | リリース時期 |
|-----|----------------------------------------------|-------------|
| 1 | 通関関係書類の電子化 | 2013年10月13日 |
| 2 | 出港前報告制度のシステム化 (システム稼働は3月1日から) | 2014年2月16日 |
| 3 | 原本保存期間の変更 (出港前報告制度関連) | 2014年2月16日 |
| 4 | AHR業務等の「仮陸揚事由コード」欄における入力可能コードの追加 (出港前報告制度関連) | 2014年2月16日 |
| 5 | 出港前報告制度関連の変更2件 | 2014年3月16日 |
| 6 | 消費税増税対応 | 2014年3月16日 |
| 7 | 原紙提出が必要な通関関係書類の判定に係る変更 | 2014年3月16日 |
| 8 | 少額輸入貨物に対する簡易税率の適用対象範囲の見直し | 2014年3月16日 |
| 9 | 税関向け収納関連管理資料の作成方法等の変更2件 | 2014年3月16日 |

平成25年度プログラム変更実施項目等

【貿易管理サブシステム】

| No. | 事 項 | リリース時期 |
|-----|------------------------------|---------------|
| 1 | 一括輸出承認の「需要者」欄の削除 | 2013年11月17日 |
| 2 | 蟹の申請様式追加 | 2014年3月30日 予定 |
| 3 | 輸出承認(麻薬)の通達改正対応 | 2014年3月30日 予定 |
| 4 | 事前確認申請(ワシントン)の通達改正対応 | 2014年3月30日 予定 |
| 5 | 一括輸出承認の新たな包括制度対応 | 2014年3月30日 予定 |
| 6 | 事前確認申請(水産物)の「種類または規格」欄へコード追加 | 2014年3月30日 予定 |

【港湾サブシステム】

| No. | 事 項 | リリース時期 |
|-----|----------------------------|-------------|
| 1 | 港長申請に関する帳票出力追加 | 2013年10月13日 |
| 2 | 港湾管理者WEBシステムにおける各種使用料算出補助等 | 2014年3月16日 |
| 3 | 港湾管理者WEBシステムにおけるCSV出力 | 2014年3月16日 |
| 4 | 係留施設使用許可申請の呼出し機能追加 | 2014年3月16日 |